

# I 穀物

## 1 2009/10年度の国際的な穀物需給の概要

### ○2009/10年度の穀物需給（予測）のポイント

2009/10年度の穀物需給は、小麦、とうもろこし、大麦、ソルガム、米の全てで前年を下回ると見込まれる。

一方、消費量は、全ての穀物で前年よりも増加すると見込まれ、とうもろこし、ソルガム、米では消費量が生産量を上回るものの、穀物全体としては、3年連続で消費量を上回る生産量が確保されると見込まれる。

このため、穀物全体の期末在庫量は積み増しが行われるが、期末在庫率は減少すると見込まれる。

### 【生産量】

世界の穀物全体の生産量は、全ての穀物で減少すると見込まれ、前年度より35.3百万トン減少（▲1.6%）し、2,195.6百万トンとなる見込みである。

品目別には、世界的に増産となった前年度と比較して、小麦については、市場価格の低下や経済の減退による面積の減少、大麦、とうもろこしについては単収の低下、米については、インドの降水不足等による減産が見込まれている。

### 【消費量】

世界の穀物全体の消費量は、堅調な食用、エタノール原料用の需要の増加などから、前年度より41.4百万トン増加（1.9%）し、2,189.0百万トンとなる見込みである。

品目別には、とうもろこしについては、米国でエタノール需要を中心とした増加、中国等で飼料用需要を中心とした増加が見込まれ、小麦については、食用需要を中心としてインド、ロシア等で増加が見込まれる。

### 【貿易量】

世界の穀物全体の貿易量は、前年度より14.1百万トン減少（▲5.0%）し、264.7百万トンとなる見込みである。

品目別には、とうもろこしについては、米国やブラジルの輸出量の増加が見込まれるものの、小麦については、生産量の減少に伴い、EU、ウクライナ、米国等で輸出量が減少すると見込まれている。

### 【期末在庫量】

世界の穀物全体の期末在庫量は、生産量が消費量を上回ると見込まれていることから前年度より6.6百万トン増加（1.5%）し、451.5百万トンとなる見込みである。また、穀物全体の期末在庫率は、期末在庫量が積み増しされるものの、20.6%と0.1ポイント低下する見込みである。

品目別には、小麦、大麦については生産量が消費量を上回り、期末在庫量が積み増しされるが、とうもろこし、ソルガム、米については生産量が消費量を下回り、期末在庫量が取り崩されると見込まれている。

表－1 世界の穀物需給

(単位:百万トン)

年 度	2007/08	2008/09 (見込み)	2009/10			
			予 測 値	前月予測 からの変更	対前年度 増減率(%)	
生 産 量	穀物計	2120.8	2230.9	2195.6	1.3	▲ 1.6
	小麦	610.7	682.8	671.9	3.8	▲ 1.6
	粗粒穀物 (とうもろこし)	1,076.6	1,102.4	1,091.6	▲ 0.9	▲ 1.0
	(大 麦)	791.9	791.9	789.7	▲ 2.8	▲ 0.3
	(ソルガム)	132.8	153.7	147.8	0.6	▲ 3.8
	米	65.6	64.1	64.0	0.0	▲ 0.3
消 費 量	穀物計	2101.1	2147.6	2189.0	▲ 1.1	1.9
	小麦	617.0	639.3	648.3	0.2	1.4
	粗粒穀物 (とうもろこし)	1,056.0	1,072.8	1,103.8	0.4	2.9
	(大 麦)	771.2	775.7	803.3	0.1	3.6
	(ソルガム)	134.3	143.3	146.0	▲ 1.1	1.9
	米	65.4	64.2	64.2	0.1	0.1
う ち、 飼 料 用	穀物計	751.7	757.3	767.0	1.0	1.3
	小麦	96.3	112.7	112.0	1.3	▲ 0.7
	粗粒穀物 (とうもろこし)	655.4	644.6	655.1	▲ 0.2	1.6
	(大 麦)	496.4	479.6	488.5	▲ 0.4	1.9
	(ソルガム)	92.2	99.5	101.4	▲ 0.8	1.9
	米	29.4	25.8	24.8	0.1	▲ 3.9
貿 易 量	穀物計	275.5	278.8	264.7	▲ 0.4	▲ 5.0
	小麦	117.2	142.3	125.3	0.5	▲ 11.9
	粗粒穀物 (とうもろこし)	127.2	108.6	109.7	▲ 0.7	1.1
	(大 麦)	98.6	80.0	84.1	▲ 0.3	5.2
	(ソルガム)	15.5	20.1	17.2	▲ 0.3	▲ 14.2
	米	9.8	5.9	5.9	0.0	0.2
期 末 在 庫 量	穀物計	361.5	444.9	451.5	▲ 0.8	1.5
	小麦	121.3	164.7	188.3	1.6	14.3
	粗粒穀物 (とうもろこし)	159.9	189.5	177.3	▲ 2.3	▲ 6.4
	(大 麦)	129.7	145.9	132.4	▲ 3.8	▲ 9.3
	(ソルガム)	19.8	30.2	32.0	1.5	5.9
	米	4.6	4.5	4.3	▲ 0.1	▲ 6.3
期 末 在 庫 率	穀物計	17.2%	20.7%	20.6%	▲ 0.0	▲ 0.1
	小麦	19.7%	25.8%	29.0%	0.2	3.3
	粗粒穀物 (とうもろこし)	15.1%	17.7%	16.1%	▲ 0.2	▲ 1.6
	(大 麦)	16.8%	18.8%	16.5%	▲ 0.5	▲ 2.3
	(ソルガム)	14.7%	21.1%	21.9%	1.2	0.8
	米	7.0%	7.1%	6.6%	▲ 0.1	▲ 0.5
		18.8%	20.8%	19.7%	0.1	▲ 1.2

資料：USDA「World Agricultural Supply and Demand Estimates」、  
「Grain: World Markets and Trade」、 「PS &D」

注：期末在庫率の「前月予測からの変更」と「対前年度増減率」は、前月予測及び前年度とのポイント差である。

【参考】2009/10年度穀物需給予測の主な改訂（主要品目の前月予測と今月予測の差）

前月の予測からの改訂は、生産量はとうもろこし、米で下方修正されたものの、小麦、大麦、ソルガムで上方修正され、穀物全体では1.3百万トン上方修正されている。消費量は小麦、とうもろこし、ソルガムで上方修正されたものの、大麦、米で下方修正され、穀物全体では1.1百万トン下方修正されている。また、期末在庫量は小麦、大麦、米が上方修正されたものの、とうもろこし、ソルガムが下方修正され、穀物全体では0.8百万トン下方修正された。

○ 小麦

(単位:百万トン)

	生産量	消費量	うち、 飼料用	貿易量		期 末 在庫量
				輸出量	輸入量	
世界計	3.8	0.2	1.3	0.5	...	1.6
米国	▲ 0.1	▲ 0.0	-	▲ 0.7	-	0.6
カナダ	▲ 0.5	-	-	▲ 0.5	-	-
オーストラリア	-	0.0	-	-	-	▲ 1.7
EU-27	▲ 1.1	-	-	▲ 1.0	0.5	▲ 0.1
中国	-	-	-	-	0.1	0.1
インド	-	-	-	-	-	-
ロシア	2.0	0.5	0.5	1.5	-	-
アルゼンチン	-	-	-	-	-	-
ウクライナ	0.5	-	-	0.5	-	-

○ とうもろこし

(単位:百万トン)

	生産量	消費量	うち、 飼料用	貿易量		期 末 在庫量
				輸出量	輸入量	
世界計	▲ 2.8	0.1	▲ 0.4	▲ 0.3	...	▲ 3.8
米国	▲ 2.5	0.0	-	▲ 1.3	-	▲ 1.2
中国	-	-	-	-	-	0.1
アルゼンチン	-	-	-	-	-	-
ブラジル	▲ 1.0	-	-	-	-	▲ 0.8
EU-27	▲ 0.4	0.2	-	-	-	▲ 1.7

○ 大麦

(単位:百万トン)

	生産量	消費量	うち、 飼料用	貿易量		期 末 在庫量
				輸出量	輸入量	
世界計	0.6	▲ 1.1	2.7	▲ 0.3	...	1.5
オーストラリア	-	-	-	-	-	-
カナダ	-	-	-	-	-	-
米国	▲ 0.0	▲ 0.0	-	▲ 0.1	-	0.1
EU-27	0.5	▲ 0.5	▲ 0.5	▲ 0.2	-	1.1
ウクライナ	-	-	-	-	-	-
ロシア	-	-	-	-	-	-

○ ソルガム

(単位:百万トン)

	生産量	消費量	うち、 飼料用	貿易量		期 末 在庫量
				輸出量	輸入量	
世界計	0.0	0.1	0.1	-	...	▲ 0.1
米国	0.0	-	-	-	-	0.0
アルゼンチン	-	-	-	-	-	-
オーストラリア	-	-	-	-	-	-
中国	-	-	-	-	-	0.0
インド	-	-	-	-	-	-

○ 米

(単位:百万トン)

	生産量	消費量	うち、 飼料用	貿易量		期 末 在庫量
				輸出量	輸入量	
世界計	▲ 1.6	▲ 1.6	...	▲ 0.1	...	0.0
中国	-	-	...	-	-	-
インド	▲ 1.0	▲ 0.5	...	-	0.4	▲ 0.1
インドネシア	-	-	...	-	-	-
タイ	-	-	...	-	-	-
ベトナム	-	-	...	-	-	▲ 0.1
フィリピン	▲ 0.3	▲ 0.2	...	-	0.2	0.1

資料: USDA 「World Agricultural Supply and Demand Estimates」、 「Grain: World Markets and Trade」、 「PS&D」

注: 期末在庫量の変更については、2008/09年度の需給データの改訂により、2009/10年度の期首在庫量が修正されたことに伴う場合もある。